

平成20年度 第1回稲毛区公民館運営審議会会議録（議事要旨）

- 1 日 時：平成20年6月17日（火） 午後2時～4時
- 2 場 所：小中台公民館（講堂）
- 3 出席者（委員13名）
大藤敬美委員、武市康子委員、三橋雅夫委員、尾上正博委員、
実川義明委員、鈴木成美委員、地引昌子委員、松原正道委員、
佐々木美智子委員、瓜生澄江委員、宮野勝子委員、長井巧委員
渡辺志げ子委員
（事務局11名）
小中台公民館田丸洋館長、同三木栄一副館長、黒砂公民館石川正晴館長
轟公民館中嶋隆男館長、稲毛公民館松浦明彦館長、千草台公民館大津利彦
館長、草野公民館根輝和館長、山王公民館佐藤昇館長、都賀公民館
渡邊憲司館長、緑が丘公民館谷口修館長、都賀公民館春山茂男主査
- 4 開 会：小中台公民館三木副館長
海宝一江委員の欠席の報告
- 5 委嘱状交付：本年度は、任期更新のため小中台公民館田丸館長から全委員
へ委嘱状の交付を行う。
- 6 小中台公民館長あいさつ：田丸館長
本日は、お忙しいところ、第1回稲毛区公民館運営審議会に出席いた
きましてありがとうございます。また、稲毛区9公民館の運営につきまし
て、多大なるご協力をいただきありがとうございます。当運営審議会は、
各方面の代表の方々に広くご意見をいただき、公民館運営に反映していけ
ればと思います。
なお、4月1日付で、9公民館のうち4公民館の館長が、新館長となっ
ていますので、後ほど平成20年度公民館事業の各館説明の際に、自己紹介
をさせていただきます。私もこの4月から、生涯学習センターから参りま
した。よろしくお願いたします。
平成20年度におきましては、財政事情により大幅な予算の削減があり
ましたものの稲毛区の公民館事業総数は110の事業となっております。
今後更なる内容の充実を図ってまいります。議題について、審議のほどよ
ろしくお願いたします。

- 7 運営審議会委員紹介：各委員の自己紹介
- 8 職員紹介：出席職員の自己紹介
- 9 正、副委員長選出：正、副委員長選出まで、田丸館長が仮議長として進行。
委員の中から前回と同じメンバーでどうでしょうかとの提案があり、委員の賛同を得て、委員長に大藤委員、副委員長に武市委員が選出された。
- 10 委員長あいさつ：大藤委員長
委員長に選出されました大藤です。よろしくお願ひします。皆さんご承知のとおり、公民館は、皆さんが楽しく、いきいきと活動する場所です。多くの方に、来ていただければと思います。
今、地震が問題になっていますが、被災された方は大変なことと思います。また、防犯上の問題も多々発生して世の中殺伐としており、犯罪の発生率も昨年よりも多くなっています。これからは益々お隣近所と仲良くすることが大事だと思います。本日は、よろしくお願ひします。
副委員長あいさつ：武市副委員長
委員長の役に立つよう頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひします。
- 11 議事署名人の選出：実川委員、鈴木委員に決定
- 12 議題：武市副委員長議事進行（大藤委員長の代行）
 - (1)平成19年度公民館利用状況について
 - (2)平成20年度各公民館事業について
 - (3)その他副委員長 それでは、お手元の次第に沿って進めさせていただきます。
議題(1)平成19年度公民館利用状況について、事務局より説明をお願いします。
副館長 議題(1)平成19年度公民館利用状況について一括説明
9公民館の開館日数、利用人数及び内訳等。
5公民館図書室の蔵書数、登録者数、貸出冊数、リクエスト件数等を報告。
副委員長 ただ今、事務局より説明がありましたが、質問等は議題(2)の後に、一括でお願いします。
副委員長 議題(2)平成20年度各公民館事業について、事務局より説明をお願いします。

- 事務局 小中台公民館長、黒砂公民館長、轟公民館長、稲毛公民館長、千草台公民館長、草野公民館長、山王公民館長、都賀公民館長、緑が丘公民館長から各館の事業説明。
- 副委員長 以上で各公民館の説明が終わりましたが、議題(1)(2)について、何か質問等ありましたらお願いします。
- 委員 小中台公民館にお伺いします。私どもの地区では、子ども対象のクラフト粘土教室を5年間実施していますが、参加者が少ないのが現状です。子ども折り紙教室の参加人数は、どうですか。
- 中核館長 子ども折り紙教室の募集は、これから行います。講座内容については、現在講師と協議中ですが、多くの子どもが参加するよう各方面に協力を依頼する予定です。
- 委員 草野公民館にお伺いします。週5日制対応の子ども対象事業は、年間何回位開催していますか。
- 事務局 「子どもクラフト粘度教室」と「工作教室」の2事業がございます。いずれの事業も年1回の開催となっております。
- なお、当公民館の地域性でもございますが、草野小学校、あやめ台小学校の高学年児童の参加者が多く見られます。
- 委員 轟公民館にお伺いします。家庭教育学級での対象は、どの位の年代の人が対象になりますか。
- 事務局 中学生、小学生を持つ保護者を対象としています。
- 委員 親子の対話がすくないと思われそうですが、内容的にはどのような解決策をお考えですか。
- 事務局 講座の中では、解決策までは至っていません。
- 副委員長 他の委員さん何かございますか。
- 委員 何点かお伺いします。私どもの地区では、公民館を利用しているサークルの利用者から代表者がなかなか育たないということで、いろいろ工夫していますが、クラブ連協の代表者のなりてがない現状があります。そこで、轟公民館にお伺いします。クラブ・サークル代表者研修会を開催していますが、参加人数、講師、その反響について伺います。
- 事務局 参加者は、40名です。講師は、川村学園女子大学教授の斉藤哲瑯先生です。研修内容は、公民館の役目、開かれた公民館にし、趣味で終わらせないで地域に役立てるなどの話がありました。感想は、非常にためになったという人が多かったです。
- 委員 ありがとうございます。講座の内容も時代とともに変化してきているなあと実感しています。クラブのメンバーの高齢化の問題もある

と思います。次に伺います。公民館を利用できる人数は、何名からですか。そして、その根拠となる法はありますか。

中核館長 利用できる人数は、5名以上となっています。法的な裏づけはありませんが、「個人学習」ではなく「相互学習」を前提に、グループでの利用を基本として想定しています。なお、各公民館の地域特性に応じて、実際の運用には幅があると思われま

副委員長 事務局、(3)その他で、何かありますか。

中核館長 本年度、千葉市で第49回関東甲信越静公民館研究大会が開催されますので、委員の方で参加希望がございましたら、今週中に小中台公民館まで申込みをお願いします。

副委員長 他になければ、終了とさせていただきます。

委員長 皆様のご協力によりまして、無事終了できました。本日はありがとうございました。

(問合わせ先) 所管課：千葉市教育委員会生涯学習振興課
電 話：小中台公民館 2 5 1 - 6 6 1 6